

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	7		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	4	1	2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	7		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

特になし

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

特になし

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

特になし

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

特になし

【改善計画】※後日記入

職員1人1人が意識して、改善計画に取り組んで行く
月1回の全体会議でも、取組みを話し合う

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4	2	1
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	6		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	7		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4	2	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

鍵に関しては、検討した結果、安全性のためなので仕方がない

【前回の改善計画】

- ・道沿いに案内板を設置するよう検討する
- ・入りやすいよう表示する等、掲示物についても検討する

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

家族の評価は「あそこなら良い」という良い評価の声も聞いた

がんじがらめに考えなくても、そこそこに合った方針で良いのではないか

看板に関しては、駅前3事業所で設置予定。

【今回の改善計画】※後日記入

気軽に入れるよう、相談受付のチラシ等を地域に配布する

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5	1	1
1	職員はあいさつできていますか？	6	1	
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	6		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	1	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	1	

【上記5つのチェック項目に関する意見】

看板の設置に向けて、検討しているので良いのでは
看板は2方向にあった方が良いと思う

【前回の改善計画】

- ・前項目同様、看板や案内板の設置を検討する
- ・地域の回覧版等で、事業内容や相談だけでも行える等の内容を含むパンフレットの配布や観覧を検討する

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

特になし

【改善計画】※後日記入

Bと共通
(気軽に入れるよう、相談受付のチラシ等を地域に配布する)

D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	3	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5	2	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4	2	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	6	1	
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3	2	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

地域との交流は、事業所地域の祭りや掃除が主になっている

【前回の改善計画】

- ・心配事がある時に寄りやすいよう全項目同様に、看板やパンフレットの作成回覧を検討する

【「地域に向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

事業所の地域だけで、精一杯な部分もあり、広範囲にわたる利用者様の地域までは難しいと思う

気持ちが前向きであり、すべきことだと思っているので良いのではないかと。
100%取り組むことはできない

【改善計画】※後日記入

積極的に利用者様と施設から出る機会を持つようにする

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5	2	
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	6		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	6		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

特になし

【前回の改善計画】

- ・積極的な意見交換ができるような会議にしていく
- ・今回のサービス評価で頂いた意見から改善できるようにする

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

引き続き、現在の形で行っていく

【改善計画】※後日記入

現在の形を維持し、出席者の幅を広げ、積極的な意見交換を行う

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	5		2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	2	2	4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	5	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

地域の避難場所である赤崎八幡宮には、行って見たが、利用者様が避難するには環境的に難しいと思う

【前回の改善計画】

- ・避難場所を明確にし、誰が見ても分かるよう掲示する
- ・避難場所に行ってみて、手順等を確認する

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

地域の防災訓練があれば、参加させて頂く

【改善計画】※後日記入

実際の災害を想定して、避難場所を確認し、明確にしていく

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 しおかぜ	代表者	理事長 合田 正	法人・ 事業所 の特徴	社会福祉法人しおかぜは、特養、ショートステイ、デイサービス、訪問介護、小規模認定こども園と子供から要介護高齢者まで、幅広く生活を支援することができます。小規模多機能では、認知症高齢者の支援に力を入れており、軽度から重度まで様々な症状の方にご利用いただいています。
事業所名	小規模多機能ホーム やすらぎの家児島駅前	管理者	草野 裕子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	2人	人	1人	1人	人	2人	人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 評価結果は全職員に報告及び書面にて配布。見える所に掲示 改善計画は28年度事業計画に取り入れる 	<ul style="list-style-type: none"> 評価結果は、わかりやすいようにまとめ、全職員に配布及び事務所に掲示。事業計画にも研修等取り入れ実施した 	<ul style="list-style-type: none"> 時間が経つと忘れがちになるので、一時的な取り組みにならぬように個々に意識することも大切 	<ul style="list-style-type: none"> 評価結果や改善計画に対し、個々人が意識を高め取り組む 全体会議の中でも、議題にあげ取り組んで行く
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 道沿いに案内板の設置を検討していく 相談だけでも来やすいような表示を検討していく 	<ul style="list-style-type: none"> 看板に関しては、駅前事業所で設置するよう検討し、予算を確保。28年度中に設置予定 相談可の表示は今後の課題 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者家族から好評価の声があった。100%の達成は難しく、各々にあった方針で良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> いつでも相談できることがわかるよう、地域への配布物等実施する
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 前項目に加え、地域に向けて事業内容や相談いつでも受けつけている旨を含むパンフレットの配布を検討する 	<ul style="list-style-type: none"> 看板は設置のめどが立っているが、パンフレット等については取り組めていない 	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容について、知らない方も多いため、取り組み内容がわかるものを作成してはどうか 	<ul style="list-style-type: none"> 前回できていないパンフレット、チラシ等を作成し、地域へ配布する
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 地域での行事には利用者様の希望を聞いて積極的に参加する 案内版や表示、パンフレット等で関わりやすい雰囲気を作る 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様と雛めぐりやサロンに出かけたり、以前より外出の機会が増えた 看板、パンフレットは前項目と同様 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様が広範囲にわたっており、全部を行うのは難しい。仕方ないではなく、すべきこととして捉え、前向きに取り組んでいるので良いと思う 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様と事業所から出る機会を積極的に持つ
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な意見交換ができるような会議の場にしていく 今回のサービス評価で出た意見から改善していく 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所の利用者様の支援状況や活動内容の報告、災害に対する意見交換を実施した 改善できなかった項目もある 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の形式は、現状維持で、引き続き行っていく 利用者様やご家族、介護スタッフなどにも参加してもらう 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議への出席者を少しずつ増やして行く
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所を明確にし、わかるように掲示する 実際に避難場所に行ってみて手順を確認する 	<ul style="list-style-type: none"> 避難場所実際に実際に行き確認した結果、利用者様の状態では困難なことがわかった。 避難方法、手順について話し合いを行った 	<ul style="list-style-type: none"> 実際の災害を想定し、避難できる場所を数か所決めておくの良い 	<ul style="list-style-type: none"> 実際の災害を想定し、避難場所を明確にする

